

センター日本史B追試解説2013年

第1問 日本経済の歴史。会話形式は第1問ではスタンダード

問1 ②庸・調は成年男子のみ。なお、③正丁が庸・調・雑徭負担の中心。④防人は九州の警備。

問2 史料は永仁の徳政令。X：「所領をもって」～「停止に従うべし」と一致。Y：「ただし」～「相違あるべからず」と矛盾する。「相違ある」とは「変更しない」ということ。

問3 「約8年間の自治」は山城の国一揆の説明。

問5 X：寛政三博士の一人である柴野栗山は難しいが、富永仲基が大坂懐徳堂出身の町人学者なので、学問的にも地理的にもないので消去法で。Y：為永春水は人情本。天保の改革で処罰された。

問6 国立銀行は最初兌換義務があったため4行しか誕生しなかった。条例が改正されて兌換義務がなくなると国立銀行は急激に増加し、紙幣発行が急増してインフレが発生。そこで政府はデフレ政策を行い、不換紙幣を回収し、紙幣発行を日本銀行に限定した（松方財政）。金本位制は日清戦争後。よって、I→II→III。

第2問 原始、政治・社会・文化

問1 黒曜石とサヌカイトは産地が違う。群集墳は古墳で弥生時代ではない。

問2 X-温暖化で落葉広葉樹林になった。Y-水稲耕作は縄文晩期以降。

問3 ②卑弥呼は3世紀。③稻荷山古墳鉄剣は倭国で作られた。④渤海は7世紀以降。

問5 Iは国風文化、IIは飛鳥文化、III-興福寺阿修羅像は天平文化。よって、II→III→I。

問6 ①墾田永年私財法は奈良時代。②衛士は律令制。軍団の廃止も桓武朝。④知行国は院政期。

第3問 中世、経済・貿易・産業

問1 貫高制は土地の価値を年貢高(銭高)で表示すること。

問2 Xは厳島神社で「安芸(広島)の宮島」、Yは大輪田泊で現在の兵庫港、福原京に隣接。

問3 ②雑訴決断所は中央に設置。③尊氏が征夷大將軍になるのは建武新政の崩壊後。

④棟別銭は室町幕府であり対象は酒屋・土倉でもない。

問4 X・Y 硫黄および刀剣類などの工芸品は、時期に関係なく日本の主な輸出品である。時代によって変わるのは鉱産物で、この時期は金・銀ではなく銅である。

問5 Iは足利尊氏(14世紀)、IIの後期倭寇は16世紀、IIIは義教で15世紀。よってI→III→II。

問6 ①赤松氏は管領ではない。

第4問 近世、政治・学術

問1 神仏分離令は明治。イギリスは来航禁止ではなく自ら平戸の商館を閉鎖。時期も早い。

問2 ①寛永通宝は銭貨なので計数貨幣。②三井は江戸初期(朱印船貿易)には現れていない。

③十組問屋は江戸で結成された荷受問屋。

問3 Xは生田万→由井正雪。

問4 a-己酉約条は朝鮮と宗氏の間で結ばれた条約。d-オランダ風説書は毎年江戸幕府に提出。

問5 I-渋川春海は綱吉期、IIは吉宗、IIIの『海国兵談』は寛政改革で処罰された。よってI→II→III。

問6 ④寒暖計やエレキテルは平賀源内。

第5問 近代, 横山源之助(ジャーナリスト・労働運動家)

問1 労働組合期成会は明治、日本労働総同盟は大正。

問2 ①『人権新説』加藤弘之、『自由之理』中村正直。②大新聞と小新聞が逆。④『小説神髓』は坪内逍遙。

問3 Xは壬午軍乱で漢城(現在のソウル)でa。Yは遼東半島でc。

問4 ④労働組合法→治安警察法。

第6問 近現代, 日本をめぐる人の移動

問2 Iの石井・ランシング協定は大戦中、IIは日露戦争直後、IIIはパリ講和会議。よって、II→I→III。

問3 Y-逆に皇民化政策により台湾人・朝鮮人に日本語の使用を強制した。

問4 ウは柳条湖でb (aは盧溝橋)。エはフィリピンでc (dは南洋諸島で旧ドイツ領)。

問5 a-『白樺』は総合誌ではないし、啄木も芥川も関係ない。d-日本美術院→日本美術報国会

問6 ①正反対。繭の価格は暴落。③日本共産党は非合法。④正反対。金本位制に復帰したから。

問8 ②GHQは占領軍への批判について、プレス=コードで新聞・出版を検閲の基準を示した。

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点		
第1問 (12)	A	1	1	1	第4問 (17)	A	1	19	2	2	
		2	2	2			2	20	4	3	
		3	3	2			2	21	3	3	
	B	4	4	3		2	22	3	3		
		5	5	4		2	23	1	3		
		6	6	1		2	24	4	3		
第2問 (18)	A	1	7	2	第5問 (12)	1	25	2	3		
		2	8	4		3	2	26	3	3	
		3	9	1		3	3	27	1	3	
		4	10	2		3	4	28	4	3	
	B	5	11	4	3	第6問 (23)	A	1	29	1	2
		6	12	3	3			2	30	3	3
第3問 (18)	A	1	13	4	3			3	31	2	3
		2	14	3	3		4	32	3	3	
		3	15	1	3		5	33	3	3	
	B	4	16	3	3		6	34	2	3	
		5	17	2	3	7	35	4	3		
		6	18	1	3	8	36	2	3		